

## フブ・服部の中国通信

## G603 いよいよ終了か!?

お久しぶりです。早いもので四月も最終日となり、このメルマガのことをすっかり忘れていたため出張が重なり手をつけることができず、今朝インド担当の提出分を読んで慌てて書いている服部でございます。駄文ではありますが、今回もよろしくお付き合いくださいませ。

## G603 いよいよ終了か!?

先日来より G603 丁場が停止している旨お伝えしてきたかと思いますが、現在は盗掘も出来なくなったとの情報を入手していたので、仕入先に頼んで主要な掘り口の一つを訪問してきました。噂どおり重機も撤収、掘口の事務所も取り壊されており、採掘していれば山積みになっているはずの原石在庫も何処にも見えません。もし仮に採掘が再開できたとしても、一日二日で再開できるような状態ではなさそうです。

丁場動画

<http://youtu.be/AQNZOc8A2p0>



↑ G603 の無数にある掘り口の中で最大の掘り口のひとつ。事務所として使っていた建物の成れの果てです。中国なので採掘許可さえ下りれば復旧も早いでしょうが・・・。

G603 といえば、白系外柵、建築材の主力商材ですが、この G603 問題は数年前の G623 問題よりも、さらに深刻であると言えます。G623 は墓石外柵としての用途がかなりの部分を占めるのに対し、G603 は建材用途も非常に多く、使用量からいけば G623 よりもかなり多いです。現在すでに市場に流通している原石が品薄になりつつあり、このまま再開しない状態が続くと G623 より早い段階で石が無くなってしまふのはほぼ確実と見られています。

各社代替石種の開発に躍起になっていますが、価格と石質面での使いやすさという部分では G603 に替わるほどの商材を開発できていないのが現状です。今後、価格についても上昇する見込みですので、各地域で地中に埋めてしまうカロート、九州の納骨堂棚板等、安価である事が一つの鍵になっている商品など、価格面上昇する局面では弊社営業員からも早めのアナウンスさせて頂きますので、その際には他の石種もご検討くださいませ。

## おまけ！

### 中国のペットボトル飲料事情



#### ついに出ました、甘くないウーロン茶！

あの・・・ そんな変な目で見ないでください。  
中国のペットボトル入りお茶は、ウーロン茶も緑茶も基本砂糖入りなんです！本当です！  
このことについて現地の方とも話したのですが、曰く「君らだって紅茶に砂糖入れるじゃない、何が違うの？」だそうです。  
そ、そうですね・・・いや、別に緑茶、ウーロン茶に砂糖を入れたら不味いと言っているわけではありません。  
私は甘くないほうが好きだな、というだけで・・・  
ちなみに、これは同じ思想の持ち主の仕入先 X 社現地駐在員の Y 氏が見つけてきてくれました。  
日本ではおなじみサンオーリーのウーロン茶とも違った味わいです。ご興味あるようでしたらお試しください。



## ペ○シ…MAX! ?

あれ?何か変じゃありませんか?

はい、日本で言うところのペ○シNEXです。  
帰りの上海空港で待ち時間が6時間ほどあったのですが、ビール発泡性の飲み物が飲みたくなり、さすがに勤務時間中はまずかろうと売店で購入した1本です。

甘いものが欲しかった訳ではなかったため、無糖の炭酸飲料を探していたところこれを発見、なにやら炭酸も強そうなパッケージの売り文句だったのでペ○シ中国フレーバーかと期待して飲んでみたのですが・・・ああ、ペ○シNEXですね(笑)

ちなみにペ○シ中国語名は百事可乐、○カコーラは可口可乐です。町で見かけられた時「ああ服部がそんな事

それではお後がよろしいようで。また来月、書くのを忘れて弊社の偉い人に怒られないように頑張ろうと思いますので、よろしくお付き合いくださいませ。

2014年5月 服部